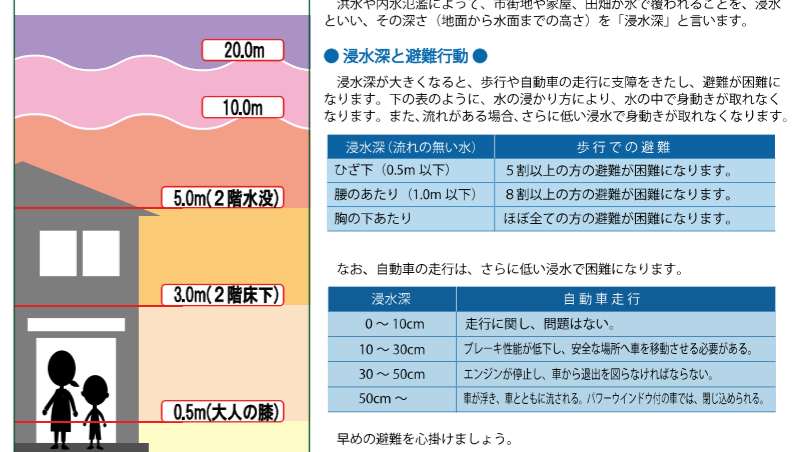


桂川浸水想定区域詳細図

お問合せ先：都留市役所 総務部総務課 危機管理担当 TEL0554-46-0111 令和5年3月作成

浸水の深さの目安



避難前に必ず確認！避難の心得

大雨などの災害による危険がせまると、市から避難情報を発令し、市民の皆さんに避難を呼びかけます。ただし、避難情報の発令前に危険がせまる可能性もあります。身の危険を感じたら、市からの呼びかけを待たずに避難しましょう。そのために、日頃から避難に必要なものを整理しておき、避難の際は、下の内容に気を配り、落ち着いて避難しましょう。

いざ避難！避難時の注意

- 最新の情報収集しよう。
テレビ、ラジオ、インターネットなどで、最新の気象情報や災害情報、避難情報を収集しよう。
- 屋外の状況にも注意しよう。
浸水の状況などに注意し、もし、周辺がひざ以上の浸水に見舞われていたら、自宅の2階以上の避難も考えよう。
- 避難の呼びかけに注意しよう。
危険がせまった時には、市役所や消防署などから避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難しましょう。
- 避難する前に、もう一度火元やブレーカーの確認をしよう。
ガスの元栓、電気のブレーカーも忘れず止めよう。
- 動きやすい服装で、2人以上で避難しよう。
避難するときは、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけよう。浸水している場所では、足を取られる可能性もあるので、杖などを使い足元の安全を確認しながら避難しよう。
- 車ではなく、徒歩で避難しよう。
浸水しているところでは、車が水に浸かり、動けなくなります。緊急車両の通行の妨げになることもありますので、できる限り車での避難はやめよう。
- 近くに住む災害時要援護者にも声をかけ、避難に協力しよう。
お年寄りや乳幼児、障がいのある方（災害時要援護者）は、早めの避難が必要です。日頃から地域でのコミュニケーションをはかり、災害時に円滑な避難ができるように心がけよう。

避難について考えよう

発生する災害に対して立退き避難が必要な場合は、安全な場所にある親戚や知人の家、市が指定した避難場所などへ、早めに避難しましょう。また、ハザードマップ等で次の3つの条件を確認し、自宅が安全だと判断できる場合は、自宅に留まること（屋内安全確保）も考えてみましょう。

- 土砂災害や洪水により家が倒れたり、崩れたりする恐れがある区域に入っていないこと。
- 浸水する深さよりも高いところに部屋があること。
- 水が引くまで我慢でき、水や食料などの備えが十分であること。

【立退き避難が必要な場合の行動】



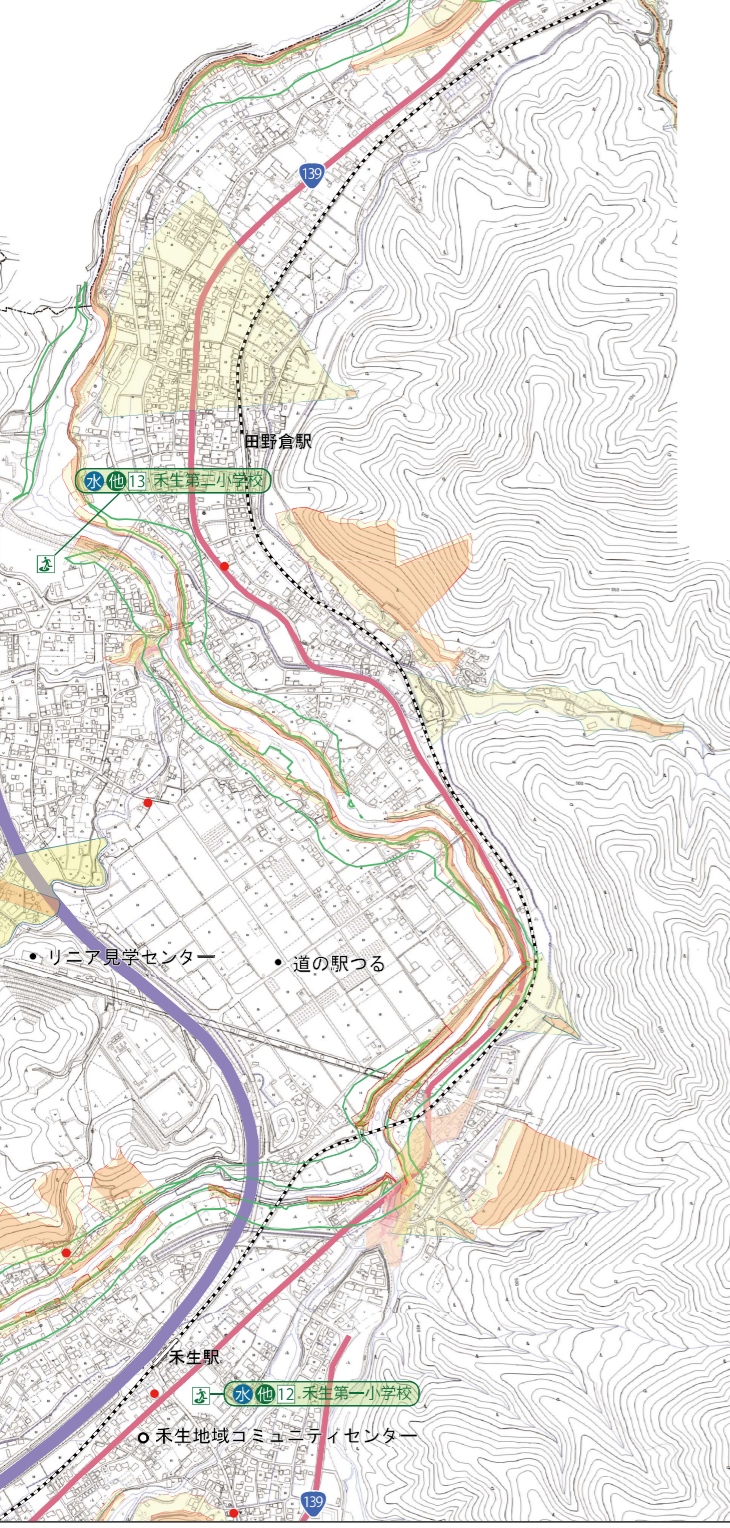
ただし、既に周辺で災害が発生している場合など、立退き避難ができて命に危険を及ぼしかねない場合は、緊急でも命が助かる可能性の高い行動として、「緊急安全確保」を行います。

【緊急安全確保が必要な場合の行動】



出典：首相官邸ホームページより抜粋

禾生地区



凡	例	土砂災害警戒区域
避難所・避難場所	避難所・避難場所	土砂災害 土石流
土砂災害や洪水災害時の避難所・避難場所	土砂災害や洪水災害時の避難所・避難場所	警戒区域 急傾斜地
地盤が多少は土砂災害を除く災害時の避難所・避難場所	地盤が多少は土砂災害を除く災害時の避難所・避難場所	地すべり
福祉避難所	福祉避難所	土砂災害 土石流
市役所	市役所	警戒区域 急傾斜地
コミュニティセンター	コミュニティセンター	特別警戒区域 地すべり
消防団詰所	消防団詰所	
大雨の注意する場所	大雨の注意する場所	
国道	国道	
高速道路	高速道路	
鉄道	鉄道	
大字界	大字界	
小字界	小字界	

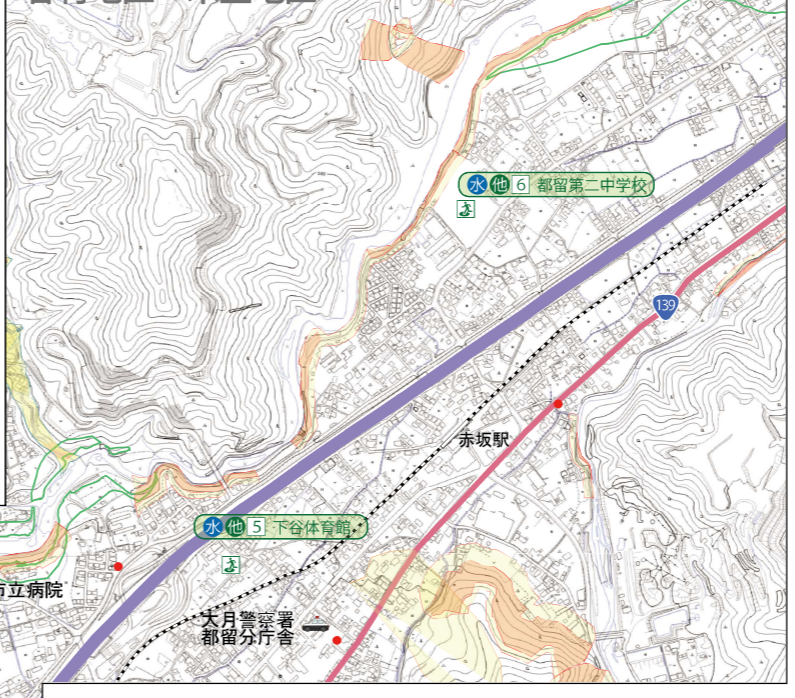
家屋倒壊等氾濫想定区域

- 氾濫
- 河岸浸食

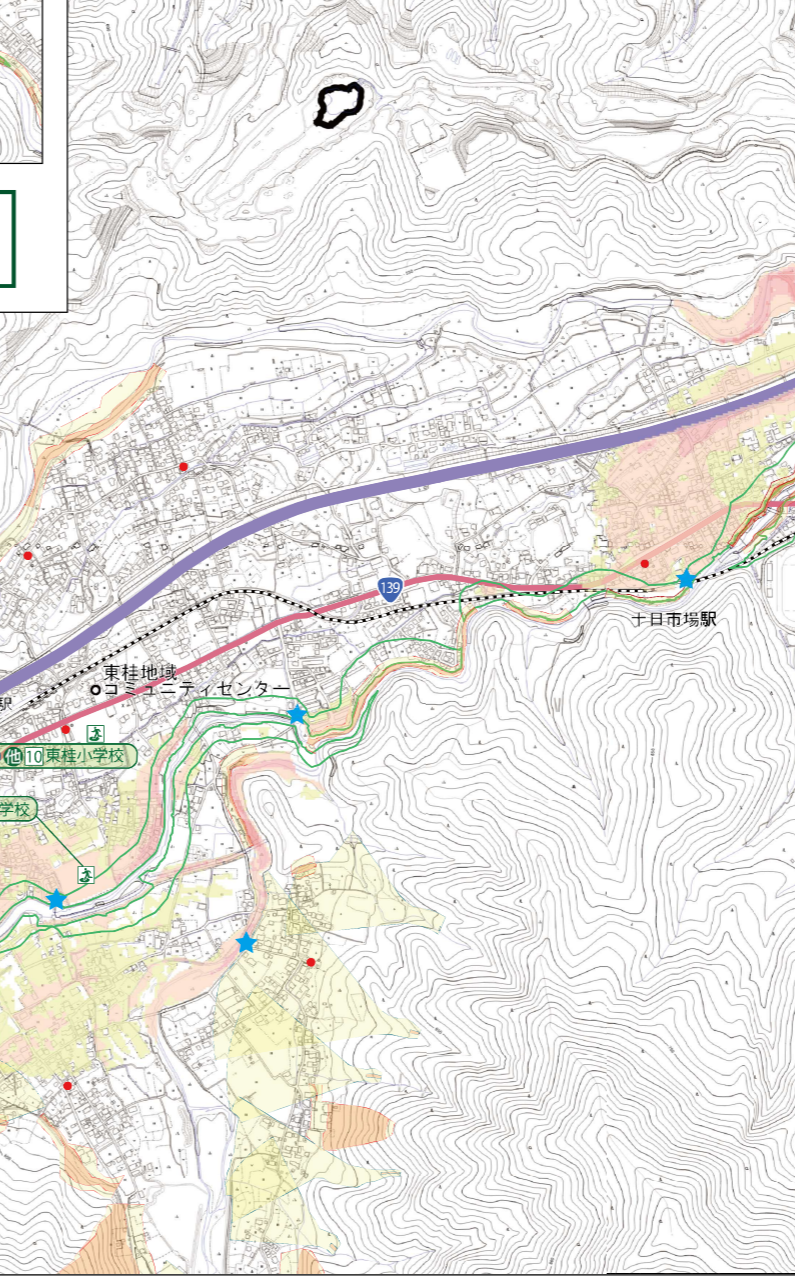
1:8,000

0 400 800 m

谷村地区～禾生地区



東桂地区～谷村地区



市指定の避難所・緊急避難場所一覧（自治会別）

No.	名称	土砂災害・浸水害	地震などの災害（土砂災害・浸水害以外）	所在地	電話番号
1	都留市民総合体育館		東山	田原三丁目8-36	0554-45-1157
2	都留文科大学グラウンド			田原三丁目8-1	0554-45-1157
3	都留興譲館高等学校	東山・田原、田原団地・上町・上天神町	田原・田原団地・上町・上天神町	上谷五丁目7-1	0554-43-2101
4	谷村第一小学校	谷村・下町・高尾町・横町・東町・城北町・田中町・新町・下天神町・早稲町・川崎町・早稲町	谷村・下町・高尾町・横町・東町・城北町・田中町・新町・下天神町・早稲町・川崎町・早稲町	上谷一丁目1-2	0554-43-3105
5	旧川崎農産指導センター	川崎・旭ヶ丘	川崎・旭ヶ丘	川崎900	
6	下谷体育館	赤井・赤井町・長瀬町・深田・新町・新井・荒沢・荒沢集・羽根子	赤井・赤井町・長瀬町・深田・新町・新井・荒沢・荒沢集・羽根子	下谷町目2-19	0554-43-0284
7	都留第二中学校	月見ヶ丘・西日町・菅生見	西日町	西日町750	0554-43-4395
8	都留第一中学校	法能・住吉町・日の出町・新井戸・緑町・下谷町・中野町・権現町・西谷町・坂井町・住吉町	法能・住吉町・日の出町・新井戸・緑町・下谷町・中野町・権現町・西谷町・坂井町・住吉町	大野52-5	0554-43-4111
9	谷村第二小学校	玉川・宮原・引の田・上戸沢・下戸沢・サタケ	玉川・宮原・引の田・上戸沢・下戸沢・サタケ	法能333	0554-43-2335
10	都留文科大学附属小学校	十日市場・高尾町・下谷町・上野町・大津・下野町・上野町・野野	十日市場・高尾町・下谷町・上野町・大津・下野町・上野町・野野	大野396	0554-43-2336
11	東桂中学校	十日市場・高尾町・下谷町・上野町・大津・下野町・上野町・野野	十日市場・高尾町・下谷町・上野町・大津・下野町・上野町・野野	桂町796-1	0554-43-2466
12	禾生第一小学校	吉川渡・川原・舟倉・丸尾・丸尾団地・舟倉団地・サタケ川井・舟倉団地・舟倉団地・舟倉団地	吉川渡・川原・舟倉・丸尾・丸尾団地・舟倉団地・サタケ川井・舟倉団地・舟倉団地・舟倉団地	吉川渡553	0554-43-2724
13	禾生第二小学校	田原町・田原町・赤山	田原町・田原町・赤山	赤山753	0554-43-0005
14	室小学校	室井・中津原・下大橋・上大橋・高尾・早栗・加賀・サタケ川井・サタケ川井	室井・中津原・下大橋・上大橋・高尾・早栗・加賀・サタケ川井・サタケ川井	大橋1143	0554-43-2684
15	旧高尾農産指導センター	高尾第一・高尾第二・神門・久保・曾根第一・曾根第二・大平・朝日団地	高尾第一・高尾第二・神門・久保・曾根第一・曾根第二・大平・朝日団地	朝日馬場544	

自主防災組織

自分たちの地域は自分たちで守る

大規模な災害が発生した場合、次のような事態が想定されます。

- 電話が不通になり、市や消防署等への通報が困難になる。
- 道路が遮断され、消防活動が困難になる。
- 断水や停電など、ライフラインが使用不可になる。
- 各地で同時に災害が発生し、消防や救急の力が分散される。

このような状況の中で、被害を防いだり少なくするため、各地区での自主的な防災活動が必要になります。

大規模な災害において各地区の自主的な防災活動が円滑に進められるよう、「自主防災会」や「避難所自主防災会」が組織されています。地域内での役割分担や防災意識の啓発・高揚により、いざという時に備えましょう。

【自主防災組織の例】
各自治会ごとに組織されています。共助の精神に基づき、防災意識の啓発や訓練、災害時の被害拡大防止や災害弱者の救助などを実施します。

【避難所自主防災組織の例】
市指定避難所を開設する際に、そこを利用するすべての自主防災組織が連携・協力して避難所を運営していくために組織されています。

自主防災会： 会長、副会長、情報連絡班、初期消火班、救出救護班、避難誘導班、給食給水班

避難所自主防災会： 総務班、被災者管理班、情報班、施設管理班、食料物資班、救護班、衛生班、ボランティア班